

# こころ明るくたゆまぬ努力

令和2年5月15日(金) 第4号

## ◆まちにまった学校再開

「次の登校は5月7日の木曜日。ゴールデンウィークが終わったらまた会おうね」  
そんな会話を子どもたちと別れてから一月と一週間。やっと学校再開の目途が立ってきました。メール等でお伝えしたように、5月25日(月)から学校を再開します。

成長期の子どもたちです。背も伸び、大人びた顔つきになって登校してくるのではと、大変わくわくしております。どんな生活をしていたか、臨時休校で家にいたからこそできたこと等々いろいろな話を聞きたいところです。

## ◆来週1週間は生徒も学校も準備期間

学校再開に先立って、子どもたちが学校生活をスムーズに再開できるように、そして学校もコロナ対策は適切かを確認するため、来週は3日間の登校日を設けます。はじめの2回は各学年半分の子どもたちが登校し、3回目は全校生徒が登校して朝の手指消毒や健康観察、放課中の手洗いや移動教室時の子どもたちの動線、特別教室での手洗いや消毒等、実際に学校生活をしてもらう中でコロナ対策が適切か、問題点はないかを検討します。子どもたちの側から見ると、1日おきに比較的ゆっくりと登校して3時間ほどで下校。臨時休校中の自由な生活から、時間に合わせて集団で行動する生活を思い出し、感覚を取り戻してもらう期間とします。

## ◆学校再開後の1週間は半日授業

学校が再開する25日からの1週間は、登校時間は本来の8時10分にしますが、半日授業で12時10分に下校とします。そして、6月1日の週から通常授業になります。

このように、学校再開はゆるやかに進めますのでご理解ください。学校も子どもたちも保護者のみなさんも、前代未聞のこの状況です。聞くところによれば、日本は明治時代に学校制度が始まって以来、太平洋戦争中ですら休校はしなかったそうで、今回のような学校再開は前例がありません。これまでの経験と情報から学校再開を進めて参りますが、子どもたちが想定外の行動や反応をとることも念頭に置きながら、焦らず寛容に対応していきたいと思います。ご心配な点多々あるかと思いますが、どうぞお気軽に学校へご相談ください。



## ◆前芝太田さんの作品を見つけました

先日、所用で市役所へ出向いたとき、正面玄関に「前芝」の文字を見かけ、思わず立ち止まりました。チェーンソーアートでお馴染みの本校卒業生太田貴之氏が作成したトヨッキーでした。誇らしく思いました。いつか子どもたちへも伝えたいと思います。